

日本ガス協会 広瀬会長 会見発言要旨

1. 自由化について

ガスのスイッチング状況は、スタートから近畿地域で競争が一気に加速し、現在も激しい競争が続いている。

一方、最大のマーケットである関東地域は、最初はスイッチングがあまり進んでいなかったが、ここにきていろいろな新規参入があり、9月単月で5万件以上とスイッチング件数が伸びてきている。

このように、大都市圏を中心に激しい競争状況に入り、都市ガスをご利用いただいているお客さまの約4分の3の方々が、既に事業者を選択可能な状況になっている。この状況下で、ガス事業者は新たな料金メニューやサービスなどを幅広くラインナップし、お客さまメリットの最大化に努めている。

その他の地域では、現在のところスイッチングは起きていないが、元々オール電化やLPガス、灯油などとのエネルギー競争が激しい状況である。そのような中、地域の取り組み事例として、例えば弘前ガスの「移住促進割引」など、地域のニーズに応えるようなものも出てきており、それぞれの地域に合ったいろいろな工夫をし、お客さまに喜んでいただいている。

自由化の目的の一つは、お客さまの選択肢拡大、そしてメリット向上だと考えており、その意味では、単なるスイッチングだけではなく、自由化の成果は確実に広がってきていると認識している。

また、自由化のもう一つの目的は、天然ガスの普及拡大だが、既存事業者と新規事業者が一緒になって、双方の力で天然ガスの普及拡大につながることを期待している。

2. 国際会議について

(1) LNG産消会議

一昨日、東京以外では初めてとなる7回目のLNG産消会議が名古屋で開催された。世界のさまざまな行政や事業者などから約1,000名が参加し、活況であったとの報告を受けている。

冒頭の世耕経済産業大臣の挨拶の中で、新たなファイナンスを通じ5,000万トン規模のLNG市場を創出する、と大変意欲的な表明がなされた。われわれガス業界としてもありがたい提案をいただいたと考えている。

また、主要な参加者からの発言を一部紹介させていただくと、IEAからは、力強い経済成長と大気汚染改善のための取り組みを通じて、中国が大変な勢いでLNG導入を進めていると言及があったが、中国の動向は、引き続き注目していく必要があると考えている。

また、中国だけでなく、東南アジアでは経済成長や燃料転換を中心として、またヨーロッパでも再生可能エネルギーとの連携に不可欠な天然ガスとのコラボレーションにより、世界全体のLNG需要は今後も増えるとの見込みが参加者より語られた。

一方、供給面では、エクソンモービル、シェブロン、BP、シェル、トータル等のエネルギー企業トップから、今後世界のガス需要が堅調に伸びる中、開発が遅れていると一部から懸念されていたLNGの生産拡大へ向けた力強い意思表示があった。また、売主側からの仕向け地制限の緩和に向けた前向きな発言が複数あったのは画期的なことだと考えている。

加えて、米メキシコ湾よりもアジアへの輸送日数が短いカナダ西海岸からのLNGの導入や、ロシアによる北極圏での増強、世界最大の供給者であるカタールによるLNG増産規模拡大など、供給面でもいろいろな動きが出ている。

このようにLNGは需要・供給とも良いサイクルで拡大する傾向にあり、LNG市場にとって大きなプラスになると考える。

今回の一連の動きを受け、日本ガス協会としても、海外のカウンターパートである、例えば中国都市ガス協会など、協会レベルでの交流をさらに活発にしていきたい。また、国際的な発信など

にも引き続き取り組むとともに、逆に海外の動きを国内に紹介するといった使命も求められると考えている。

(2) G I I G N L 福岡総会

G I I G N L 福岡総会は、L N G 産消会議後に開かれる初めての国際会議であり、L N G に対する盛り上がった気運を名古屋から福岡にバトンタッチさせたいと考えている。

G I I G N L は世界最大のL N G 輸入者団体であり、1 9 7 1 年の設立以降、半世紀近い活動を重ねている。会員も年々増えており、この団体に属する会員のL N G 輸入量合計は、長期契約やスポット契約も含めると世界全体の約9割に達すると推察される。

今回の福岡総会は、「L N G 次なる半世紀に向けて」とのテーマで開催する。世界的にL N G 導入50年となるこのタイミングをとらえ、これまでの半世紀を振り返り、次の半世紀に向けてL N G がどう貢献できるかを議論する大会になると思っている。

私もG I I G N L の「アジア代表副会長」という立場で参加するが、ガス会社トップの参加が中心である従来とは異なり、今回は日本のL N G 輸入の6割から7割を占める電力会社からも多くのトップが参加する予定であり、電力ガス一体となってL N G の普及拡大に取り組むという面で、大変意義深いことだと考える。

当日はパネルディスカッションや会議などを開催するとともに、ドジェ会長と私とで福岡宣言を発表する予定をしている。是非ご期待いただきたい。

以上